

岐阜県立岐阜高校で防災講座を行いました

令和4年7月14日（木）、岐阜県立岐阜高等学校で1・2年生の防災委員18名に防災講座を行いました。来年で150周年を迎える歴史と伝統のある学校です。高校の近くには長良川が流れており、この地域は9.12豪雨（安八豪雨）で被害を受けています。

9.12豪雨を始め過去に発生した災害について、講義に加え、タブレットを用いてデジタル展示館を観ながら学習した後、浸水体感VRで浸水疑似体験をして頂きました。また、避難や事前の備えに関するクイズも行いました。

生徒さんからは、「一度家族でハザードマップを確認しておきたい」「自分の住む場所だけでなく、上流の天気を確認することの重要性がわかった」などの感想がありました。

今回の防災講座が生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

